

チェロのヨーヨー・マからジャズ・ヴァイオリニストの大家ステファン・グラッペリ、ギターのアサド兄弟、東儀秀樹、葉加瀬太郎、高嶋ちさ子、ベルリンフィル・メンバーまで… 各ジャンルのトップ・オブ・トップと共演を重ね、さらには合気道、サーフィン、カーレースまで、クラシックにこだわらず、あるいは音楽にこだわらず、ありとあらゆるものを取り入れ、またテレビやラジオといった各メディアに出演を重ね発信を続ける「音楽の求道者」古澤巖による、実に3年ぶりとなる横浜みなとみらいホールでのソロ・リサイタルが決定！
横浜の午後に楽しむ、孤高の天才による待望のソロ・リサイタル。お聴き逃しなく！

ジャンルを超越した、音楽の求道者 ヴァイオリン界の孤高の天才によるソロ・リサイタル

Iwao Furusawa Violin Concert 2023

古澤 巖 (ヴァイオリン) Iwao Furusawa (Violin)

内外で研鑽を積みコンクール優勝後1986年大学1年生の葉加瀬太郎とバンドを開始。毎週水曜、競技ダンス番組「Dの旋律」(TV東京21:54放送)出演中。毎年のツアーは山本耕史とのDandyism Banquet、ベルリンフィル・メンバー、品川カルテット、バロックトリオ等年間150公演程行い、洗足学園音楽大学客員教授として弦楽オーケストラと音楽環境創造科ダンス科とステージを公開している。毎年HATSレーベルからアルバムをリリース。現在バロックを武澤秀平に師事、COCO FARM WINERY取締役、Mr.ル・マン寺田氏率いるレーシングチームで年間10戦程参戦中。夏には日向でミュージック&サーフキャンプを開催。宗次コレクションより最高額のストラディバリを生涯貸与。

金益研二 (ピアノ) Kenji Kanemasu (Piano)



作編曲家・ピアニスト。東京都出身。東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。作曲を近藤譲氏に師事。幼少時からピアノ・エレクトーン(電子オルガン)を始め、クラシックからポピュラー音楽全般まで幅広く親しむ。大学卒業後はバンドネオン奏者田邊義(Yoshihiro Tanabe)氏との出会いによりアルゼンチンタンゴに興味を持ち、2006年にはブエノスアイレスにてホルヘ・ドラゴネ(Jorge Dragone)氏にタンゴピアノを師事。2008年より世界の音楽とオリジナル楽曲を織りまぜた独自のスタイルでソロライブ「音の散歩」シリーズを展開。ヴァイオリニスト古澤巖のCD「The Ecstasy Of Gold」(2021)に「Milonga de noche」が収録される他、様々なアーティストへ楽曲・アレンジを提供。ピアニストとしては自身のライブの他に、尺八奏者・渡辺淳氏とのユニット「ウミガメ」や、古澤巖「ヴァイオリンの夜」全国ツアーのピアニストを務める他、柔軟な感性を活かしアルゼンチンタンゴをはじめとした多岐に渡るジャンルのアーティストとのコラボレーション、ミュージカルのオーケストラでの演奏など幅広く活躍中。楽譜:「碧空に咲く花」(マザーアース)「JAZZアレンジで弾くスタジオジブリ」(ヤマハミュージックメディア)他CD:オリジナル作品集「音の散歩〜おいしい風〜」他日本作編曲家協会(JCAA)会員。趣味はジョギング。

webサイト:<http://www.kanemasukenji.com/>

★Program

フェアリャ:

スパニッシュ・ダンス

~歌劇「はかなき人生」より

フェアリャ:火祭りの踊り

ロドリゴ:

アランフェスの協奏曲より

モンティ:

チャルダッシュ

金益研二作品

マリーノ:

Danza Ritual del Fuego

ほか